

JSA ローカルルール

JSA 発行 第1版 2019年6月

1. 強制コンシード

- (a)相手との点差が、各大会にて設定する規定スヌーカー数に達した場合、負けている側のプレイヤーは、そのフレームをコンシードしなくてはならない。但し、次の何れかの状況となった場合はそのフレームは続行される。
- (i) 勝ってる側のプレイヤーが、ブレイク中に規定スヌーカー数に達し、そのブレイクを中止、もしくは負けている側のプレイヤーの意思確認をせずにボールに触れる行為があった場合はファールとし、勝っている側のプレイヤーがプレイの最後に関与した点数が、負けている側のプレイヤーに加算される。
 - (ii) 両プレイヤーともに、規定スヌーカー数に達したことに気付かず、プレイを続行した場合。但し、後にフレーム中に気付いた場合、両者の合意があればコンシードは成立する。

2. ファールアンドミス

- (a)ファールアンドミスが各大会にて設定する規定回数に達した場合、相手プレイヤーは次の何れかを選択できる。
- (i) 現状からプレイ再開する
 - (ii) ファールした相手プレイヤーに、現状からのプレイ再開を求める
 - (iii) Dゾーンから、プレイ再開する
- (b)ファールによって相手との点差が、スヌーカーが必要な状態となった場合、もしくは台上の残りの点数合計と同じになる場合、(iii)を選択することは出来ない。

3. フリーボール

- (a)ファールアンドミスが各大会にて設定する規定回数に達し、上記 2-(a)(iii) が選択された場合、上記 2-(a)(i) を選択したと仮定してフリーボールであっても、フリーボールは棄却される。但し、上記 2-(a)(iii) を選択してもフリーボールの場合は、その限りではない。